



2012.11.20 (54)
 東京公害患者と家族の会
 文京区小石川5-34-12
 アビタマツモト2F
 TEL03-5802-2170 FAX03-5802-2377
 ぜん息110番
 03-5840-8446

新聞等で「公害患者と家族の会」の存在が知られていない方が多いと思います。しかし、税金は安い方がよいと思いませんか？
 「公害患者と家族の会」の活動が、公害患者の生活に大きな影響を与えています。この活動を通じて、公害患者の生活が改善され、税金の負担が軽減されることを目指しています。

「公害患者と家族の会」の活動が、公害患者の生活に大きな影響を与えています。この活動を通じて、公害患者の生活が改善され、税金の負担が軽減されることを目指しています。

「公害患者と家族の会」の活動が、公害患者の生活に大きな影響を与えています。

「公害患者と家族の会」の活動が、公害患者の生活に大きな影響を与えています。この活動を通じて、公害患者の生活が改善され、税金の負担が軽減されることを目指しています。

「公害患者と家族の会」の活動が、公害患者の生活に大きな影響を与えています。この活動を通じて、公害患者の生活が改善され、税金の負担が軽減されることを目指しています。

環境省前行動 11月28日(水) 12:00 全体50名
 (参加可能な患者と家族の方は事務局へ連絡をお願いします)
 行動内容
 12:00~13:00 環境省前宣伝行動(経産省、国交省前でも実施)
 13:00~14:00 昼食休憩
 14:00~15:00 学習意思統一 参議院会館地下103会議室
 15:00~16:00 各省庁・参議院税制調査会メンバーへの要請

環境省前行動
 問題も合わせて行動
 が取り組まれます。

- 11月
 - 24日(土) 三役会 本部 10:00~
 - 26日(月) 道路連絡会準備会 浜町区民館 10:00~12:00
 - 28日(木) 公健法を守る取り組み 環境省前宣伝行動・学習集会・要請行動等 12:00~16:30
- 12月
 - 2日(日)~3日(月) 患者会一泊バス旅行
 - 4日(火) 弁護団会議 公害センター 10:00~15:00
スモン公害センター理事会 公害センター 15:00~17:00
救済懇 公害センター 18:00~
 - 5日(水) 首都圏アスベスト東京地裁判決報告集会 日比谷公会堂 18:00~
 - 6日(木)18:00~7日(金)18:00 N02測定運動
 - 8日(土)~9日(日) 公害被害者総行動委員会合宿 富山市
 - 11日(火) アスベスト在京被告企業要請行動10:00~14:00
認定制度問題委員会 本部 13:30~
 - 12日(木) 品川支部会議 14:00~
 - 14日(金) 東京あおぞら連絡会常任理事会 公害センター 15:00~17:00
 - 16日(日) 患者会・連絡会合同会議 プラザエフ 14:00~19:00
 - 17日(月) 弁護団会議 公害センター 18:00~望年会 19:30
 - 18日(火) 葛飾青空の会 18:00~
 - 20日(木) 北支部会議 13:00~
 - 22日(土) 三役会 本部 10:00~
 - 28日(金) 事務局仕事納め
- 1月
 - 7日(月) 事務局仕事始め
 - 11日(金) 公害被害者総行動委員会 プラザエフ 14:00~
旗開き プラザエフ 18:00~
 - 13日(日) 合同幹事会 13:30~

浜名湖 館山寺温泉旅行
 患者会一泊バス旅行会
 12月2日(日)3日(月)
 参加のみなさんはユズリハに、旅行の行程表・バスの集合時間・場所等の案内を同封いたしました。
 旅行会に申込をされているのに届いていない場合は事務局までご連絡ください。
03-5802-2170

N 2測定忘れずに
 12月6日(木)7日(金)
 各支部から測定のためのカプセルが送られてきますので、ご協力お願いいたします。
 カプセルが届いていなくても、測定の協力をしていただけの方は事務局までご連絡ください。

都知事辞任 衆議院解散!
 新たな救済制度創設を国に求めている、私たち患者会は次の国会についはとも気になります。選挙には行きましようね。十二月十六日(日)は選挙に行つてから拡大幹事会に参加をお願いします。

患者会・あおぞら連絡会 合同拡大幹事会
 12月16日(日)主婦会館プラザエフ3階会議室 14:00~17:00
 交流会 会議後プラザエフ2階レストラン 17:05~19:00
 幹事さんだけでなく、各支部からの参加で拡大幹事会成功させましょう!
 交流会費2000円 参加申し込みは事務局 神山まで 03-5802-2170



新宿支部長の小林忠男さん
いつも積極的に行動に参加され、
東京患者会の顔として活躍!!

新宿支部学習会

十一月十四日(水)大久保山診療所において、新宿支部の学習会が実施されました。

参加は十二名でしたが、大久保山山診療所のロビーに置かれたテーブルにちよと納まる人数でした。

新宿支部は江戸川橋診療所・大久保山診療所へ通院している患者がほとんどですが、大久保山は新しい診療所で、東京大気汚染公害裁判「解決後に入会した会員が多くいます。そんなことから当日は、

裁判の弁護団長であった鶴見弁護士から、裁判中のことも交えて「東京都医療費助成制度」について報告していただきました。

支部長の小林さんから、長い間一緒に活動してきた、江戸川橋診療所に通う患者のみならず、高齢化等により動けなくなり、自分一人では活動できなから、これからは大久保山のみならずと一緒頑張りたいと挨拶しました。

増田事務局長からは情勢報告があり、またこのような機械をつくり懇親をすることを決めました。

患者会の支部活動報告

十一月十七日 板橋区道路環境 現地調査報告

私の東京での生活は、今から半世紀以上前四谷4丁目ではじまった。新宿は西口を中心に大きく変貌したが、今回「まちづくりツアー」に参加し改めて新宿を見直してみたい。

東五軒町、落合、四谷など表通りはビルが乱立しているが、裏通りは道幅も狭くゴミゴミした昔ながらの町並みだった。高速5号線沿いや目白通り、早稲田通り、工事中の明治通りなど沿道緑化の立ち後れが目立った。環6(山手通り)も中野区側は車道分離だが、新宿区内は「色分け」となっていた。特に新宿のメインストリートである甲州街道、靖国通り、青梅街道などの樹木が少な



目白通りで、高速5号線(左上)からの排ガス対策として地下化要求!

十一月十七日の土曜の午後ときおり強い雨が降る中、板橋区内の道路環境調査が患者会板橋支部とあおぞら連絡会板橋支部の共催で行われました。

新宿区まちづくり ツアーに参加して

進藤涼三

運動の有無と強弱が行政の姿勢に影響することを目的の当たりししたツアーでした。

公害対策・まちづくり

出発に先立ち、先月の調査に先駆けて、先月の「ユズリハ」でお伝えしたように、大和町激甚交差点の緑化が実現しましたが、他の箇所も道路緑化や自転車道(レーン)計画の進捗状況や、モデルケースの箇所を、実際に自分の目で確認して回りました。

板橋区のNO2濃度の測定結果がPM2.5の測定結果が報告されました。その結果、PM2.5(微小粒子状物質)の測定は、基準値をオーバーしていることが明らかとなり、空気の汚染は改善されないと見込まれています。

それを裏付けるように、板橋区内の小学生のぜん息罹患率が前年の二〇一〇年の値より増加し、全国の小学校平均4.3ポイントより約2倍となっています。

大和町の激甚交差点の環境改善の根本的な改善を大気汚染公害裁判の被告である国土交通省・道路株式会社は今日まで何らの対策を講じていません。こうしたことが小学生のぜん息罹患率上昇の原因となっており、具体的な対策を講じるよう、十一月二十六日に開催される「道路連絡会準備会」でも追求し要求の実現を目指すことが重要となつて



雨水利用のパイプから水が出る

今回の調査で、新しい発見として、高速道路の桁下に植栽するよう要求してきていましたが、高速道路に降った雨水などを利用して、植木に散水していることを知りました。

当日の参加者は、板橋

参加者は、調査終了後小豆沢病院の会議室で、短時間ですが感想などを出し合い交流しました。特徴的な意見として、実際に現地を見て、計画の進捗状況を把握し、要求の組み立てや、交渉に反映することが大切との意見も出されました。また各種の住民運動との連携が重要であるとの意見も出されました。

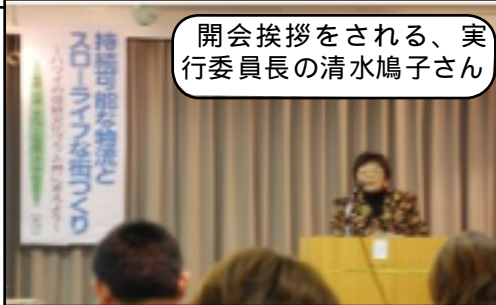
板橋支部 秋元正雄



下は都道201号・真中の環状8号線をドーム化し排ガスを浄化して排出・上の高速5号線もドーム化要求!

環境・交通・まちづくり市民フォーラム 2012

持続可能な物流とスローライフな街づくり



開会挨拶をされる、実行委員長の清水鳩子さん

十一月十八日(日)四ツ谷の主婦会館プラザエフ9階で、環境・交通・まちづくり市民フォーラムが開かれました。

今回で4回目のフォーラムですが、私たちの目指す大気汚染を削減するため、物流のあり方は具体的にできること、または難しいことを学びました。

子ども連れの移動「買い物弱者(商)消」どれも生活に直結した活動です。



参加者から好評だったのは「歩くまち京都」の取組でした。

京都市の職員からの報告でしたが、千二百年を超え、歴史のまちにふさわしい移動の方法は、自分の足で歩

歩くまち・京都のパンフレットや当日のパネルをプラザエフ1階に展示してあります。

「歩くまち・京都」憲章を定めた京都府です。

フォーラムに華を添えたのは共立女子大フラダンスサークルのみなさんでした。

なぜこのフォーラムにフラダンスかと思われ方もいらつしやることと思います。フラ「スローライフ」なのだそうです。スローライフ「ゆったりとした時の流れに身を任せる。価値観が変わるのではないでしょう。参加されたサークルメンバーは、物を大事に役割を終えた物は自然に返すを実践していました。

形ではない心から入るのですね。